



令和3年度 1人1日当たりの  
家庭系可燃ごみの排出量が少ない市町村で

# 大口町が愛知県内で 4年連続1位に



皆さんの  
ご理解とご協力に  
よるものです

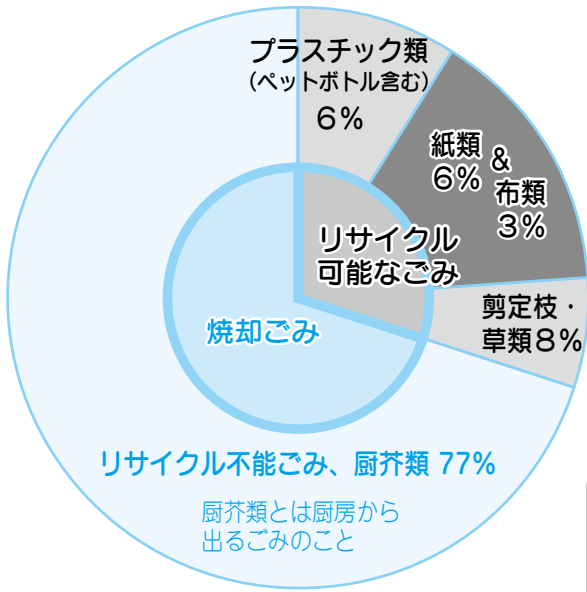
(単位: g)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
第1位	幸田町	408	幸田町	411	大口町	410	大口町 幸田町	420	大口町	424	大口町	421
第2位	大口町	411	大口町	412	幸田町	411			幸田町	432	江南市	427
第3位	江南市	436	豊橋市	425	豊橋市	422	豊橋市	421	田原市	439	豊橋市	429

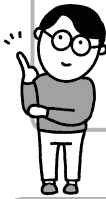
(出典: 平成28年度~令和3年度愛知県一般廃棄物処理事業実態調査)

※1人1日当たりの家庭系可燃ごみの排出量とは、家庭から排出されるごみのうち、古紙類や金属類、プラスチック類などの資源ごみを除いた、1人1日当たりのごみの量です。

## 大口町家庭系可燃ごみの調査



可燃ごみの約1/4がリサイクル可能なごみだね。さらに分別を意識することで、もう少しごみの減量ができそう。



家庭から出るごみの中身知っていますか？



4年前に家庭系可燃ごみの調査をおこないました。可燃ごみとして回収されるごみの中には、リサイクル可能なものも含まれていました。

## ごみ処理にかかる費用

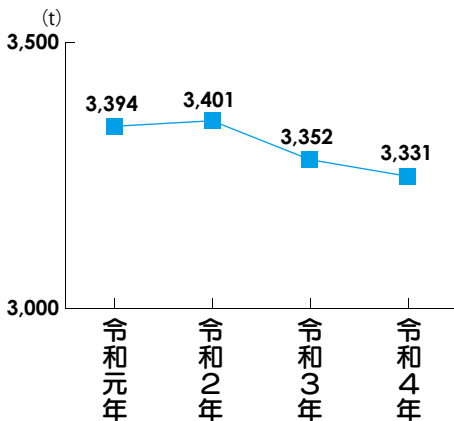
年間1人あたり 約5,800円

(可燃ごみ処理費・粗大ごみ処理費・プラスチック処理費含む)

(江南丹羽環境管理組合負担金 ÷ 人口)

まだまだできる  
ごみの減量

## 大口町家庭系ごみ排出量の推移



皆さんのご協力で家庭系ごみ排出量が徐々に減少しているね。



重量を減らすには「水切り」  
分別で「資源」に

家庭から出る生ごみの約80%は水分といわれています。ごみの重量を減らすには「水切り」が有効です。重量だけではなく、衛生面や焼却炉への負担軽減等が期待できます。

また、分別をすることで「ごみ」ではなく「資源」が増えます。そのためにも分別の徹底が必要不可欠です。



容器包装プラスチックの対象は、『ラ』の材質表示マークがついています。中身が残っていたり、汚れが付着していないよう、水ですすいで出してください。汚れが落ちない場合は、「その他プラスチック」に出してください。また、レジ袋等に入れてまとめた場合は、中身の確認のため、捨てる際必ず袋から出してください。



紙類は分別して、地区の資源ごみ回収日か、資源リサイクルセンターに出しましょう。

リサイクルされた古紙は、種類によってそれぞれ異なる古紙製品に生まれ変わります。



### 食品ロス削減

- ▽食事を残さず食べる
- ▽余分な食品を買わない
- ▽期限表示を正しく理解して食品を無駄にしない。

### 水分をしぼる



めんどうだけでも  
プラスひと手間！

